



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.65

令和2年2月27日

文責：校長 伊藤孝行

新型コロナウイルスの広がりを防ごう。

新聞やテレビでは連日、新型コロナウイルスの感染拡大が報道され、他県では、小学生や幼児の感染や教員の感染も伝えられ、他人事でいられなくなってきました。

感染を抑えるには、ここ1～2週間がヤマ場とも言われています。

厚生労働省でも、感染予防には「マスクより手洗い」を丁寧にしましょう。咳は「咳エチケット」を守りましょう。と言っています。

正しい咳エチケット



口を隠さずに咳やくしゃみをする、周囲に広がってしまいます。注意して咳エチケットを守り、みんなが気持ち良い集団生活を送れるようにしたいものです。

刻々と状況が変わってきています。

一昨日、修学旅行等の実施に関する通知が郡山市教育委員会より入りました。

主な内容は、新型コロナウイルス感染予防のため、3月～4月にかけて実施予定があった中学校の修学旅行や学習旅行（小学校）を延期するという内容のものでした。

現在のところ、誰がウィルス感染者なのか、どのような経路で感染するのかが不明確な新型コロナウイルスです。

北海道では、道内のすべての公立学校が本日より休校となりました。

私の記憶では、これだけの範囲・規模で一斉休校の措置が取られたのは初めてのことだと思います。

今後1～2週間が、感染拡大の分岐点となると言われて、あらゆる予防のための手段を講じる努力を求められています。

授業参観・PTA総会等を中止とします。

今回、国の感染拡大防止の指針を受け、3月4日（水）に予定されていた授業参観を中止としました。

今年度最後の授業参観と言うことで、子どもたちも張り切って準備を進めてきました。保護者の皆様も楽しみにされていたことと思いますが、この時期、多数の人が出入りする状況ではリスクが高まります。

学校として、何事にも最優先しなければならないことは、子どもたちの健康や安全に関する部分です。

併せて、保護者の皆様の健康・安全を第一に考え、PTA総会等も中止となりました。

いろいろな思いはあるとは存じますが、未だ解決の糸口が見えない、新型コロナウイルス感染です。安全に軸足を置いて、より慎重に対応を考えて参ります。

安積高校に中学部が併設されます。

福島県教育委員会は、中通り地区に設置を検討していた県立中高一貫校について、安積高校に中学校を併設して整備する方針を固めました。

県教委によりますと、中学部の新設については以下のようになっています。

- ① 令和7年4月開校予定です。
- ② 定員は60名で2クラス。
- ③ 受験者は全県を対象にしている。
- ④ 中学合格者は高校入試がない。
- ⑤ 難関大学や医学部等の合格者を増やす教育の推進。

現在の1年生が、初めての中学校受験の対象となります。いよいよ、郡山でも中学受験が現実味を帯びてきました。